

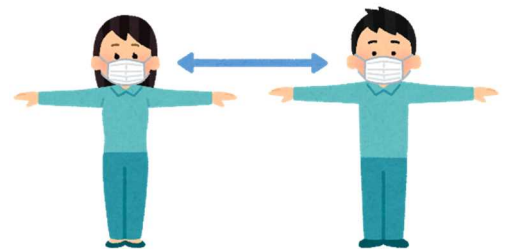
新型コロナウイルス感染予防のために 守っていただきたいこと

皆様に安心してご利用いただくために、当所では「新しい生活様式」に向けた取り組みを進めています。

職員一同、最善を尽くしてまいりますので、ご協力をお願いします。

新しい生活様式について

- 感染予防のため、「マスクの着用」「手洗い」「手指消毒」「ソーシャルディスタンス」を徹底してください。



- 引率者を含めた宿泊利用者全員に、起床後・就寝前の1日2回の検温と健康状態の確認をしてください。確認後、「検温確認票」を毎朝7時に事務室へ提出してください。
- 宿泊室入口の室名板に、使用する寝具（AまたはB）を丸印で表示しておりますので、○がついている寝具を使用してください。
- 宿泊室では、朝と夜の1日2回以上、5~10分程度窓を開け、換気を行ってください。
- 朝・夕のつどいは、当面の間中止しています。代表者打合わせを行いますので、団体代表者は17時に第1研修室に集まってください。
- 退所点検は、1部屋1名の点検立会いにしてください。
- 宿泊室退室時は、使用したすべてのドア・窓を開けて退出してください。（雨天時は、窓を閉めてください。）
- 退所点検後は、職員が宿泊室の消毒作業を行います。同時に宿泊室の鍵の消毒も行いますので、退所団体は10時までに鍵を返却してください。
- 17時より、職員が館内共有部分の消毒作業を行います。この消毒作業は飲食コーナーやラウンジ、多目的ホールなどの共有スペースも含まれます。

6:30	7:00	7:30	8:40	9:00	10:00	12:00	13:30	17:00	17:30	19:30	22:00	22:30	
起床・検温	検温確認票提出	消毒セツト交換	清掃	退所点検	朝食	宿泊室消毒(職員)	昼食	代表者打合わせ	館内消毒(職員)	夕食	入浴	就寝準備・検温	就寝

食事・入浴について

- 食事はバイキング方式となりますが、バイキングレーンではマスクを着用し、間隔を開けて並び、会話は控えてください。（人数によっては盛り付け対応の場合があります。）
- 食堂の利用は時間帯ごとに割り振っていますので、入室時間を守り、食堂の入れ替わりがスムーズになるように着席した者から食事を始め、食事後は速やかに退出してください。
- 入浴時間も時間帯ごとに割り振っていますので、入室時間を守り、入浴後は速やかに退出してください。また、浴室や脱衣所では会話を控えてください。

研修活動について

- 研修室・講堂・体育館・伝承館などを使用する場合は、窓を開け 1時間に5～10分程度の換気をしてください。
- 使用した研修場所の机、いす、ドアノブ、スイッチなどの 共有部分は、消毒作業を実施してください。消毒セットは入所時にお渡しします。翌朝7時の「検温確認票」提出時に事務室にて新しい消毒セットと交換します。



体調不良者の報告について

- 利用期間中に体調不良者が発生した場合は、速やかに事務室へ報告してください。体調不良者は、団体側で「経過観察場所」として割り振った宿泊室に待機させてください。なお、退所当日の「経過観察場所」については、職員が指示します。
- 保健室の利用については、団体側で体調不良者の症状や容態を確認したうえで、職員に相談してください。

事務室：内線 333(夜間 233) 電話：0854-86-0319(夜間 0854-86-0310)

ご利用後の体調不良について

利用後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症と診断された方、又はその疑いのある方が発覚した場合には、当所まで速やかに連絡してください。

また、利用期間中に体調不良等により帰宅された方がおられる場合も、帰宅後の経過（診断結果等）について連絡してください。

